

# あわつと感染症情報(2026-20)

## ★今週のトピックス★

### 管内で日本紅斑熱の発生届がありました！

安房管内で第20週に日本紅斑熱の発生届が2件ありました。うち1件は、館山市在住の70代男性で、発症後管内の医療機関に入院し、5月13日に死亡しました。その後の病原体検査によって日本紅斑熱に感染していたことが判明しました。

<参考>日本紅斑熱(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/260521japanesespottedfever.html>

県内発生届件数

2件

県民の皆様へ

- 日本紅斑熱は、病原体を保有したマダニからの刺咬によって感染します。
- 県への届出例の推定感染地域は県南部が多い状況です。特にダニが多く生息する野山、畑、草むら等に出かけるときは次のことに注意しましょう。
  - 長袖、長ズボンなどで肌の露出を少なくし、防虫スプレーを使用する。
  - 直接、草むらや地面に座ったり、衣服を置いたりしない。
  - 帰宅後はすぐに入浴し体についたダニを落とし、新しい衣服に着替える。
  - ダニに咬まれた場合には、無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)を受診する。
- 本症は治療が遅れると重症化することや死亡することがあります。マダニ等に咬まれた後、発熱等の症状があった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。



<参考>日本紅斑熱について(千葉県ホームページ) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>

このような症状があったらすぐに  
受診しましょう！

- 発熱
- 発疹
- 刺し口
- 頭痛
- 倦怠感



！日本紅斑熱は4類感染症です。  
診断した医師は、直ちに最寄りの保健所に発生届を提出する必要があります。

## ★安房管内の感染症発生状況★

★安房管内における2026年第20週(令和8年5月11日～令和8年5月17日)

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は0.00人と前週0.00人と比べ、変化はありません。

(県全体の報告数は0.51人と前週0.43人と比べ、増加)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

## インフルエンザ

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は0.00人と前週0.00人と比べ、変化はありません。

(県全体の報告数は0.07人と前週0.12人と比べ、減少)

<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html>

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は1.00人と前週0.25人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は2.53人と前週1.54人と比べ、増加)

<参考>・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-17.html>

### ❀安房管内の全数届出疾患❀

全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<4類感染症>

★日本紅斑熱 2件

・今週のトピックス参照。

★エムボックス 1件

エムボックスはウイルスによって感染する病気です。一般的には発熱や発疹、リンパ節の腫れ等の症状が見られますが、多くの場合、2～4週間で自然に治ります。

感染経路は、感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液との接触(性的接触を含む))が中心です。現在報告されている患者の多くは男性であり、そのほとんどが男性同士の性的接触がある男性ですが、女性や小児の感染も報告されています。

予防法として、天然痘ワクチンが、エムボックスウイルス暴露後の発症予防や重症化予防に有効とされています。

<参考>・エムボックス(厚生労働省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/monkeypox\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/monkeypox_00001.html)

・エムボックスに関する情報提供及び協力依頼について(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/001606805.pdf>

<5類感染症>

★水痘(入院例) 1件

水痘(すいとう)とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる、かゆみを伴う発疹が全身に出現する感染症です。空気感染、飛まつ感染、接触感染により広がり、その潜伏期間は感染から2週間程度(10日～21日)とされています。

水痘にはワクチンがあり、現在国内では乾燥弱毒生水痘ワクチン(以下、水痘ワクチン)が用いられています。水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。

<参考>・水痘(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/chickenpox.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/chickenpox.html)

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

[awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp)